



水戸シルバー
だより

梅林

第84号



公益社団法人 水戸市シルバー人材センター

〒311-4143 茨城県水戸市大塚町1863-169

Tel : 029-303-7272 Fax : 029-303-7288 <https://webc.sjc.ne.jp/mito>

シルバー人材センター会員募集中

～みなさん!! 豊富な経験と知識を活かして働いてみませんか!～

保和苑めぐり

～あじさい祭り～

女性委員会主催の史跡巡り、今年度は保和苑あじさいまつりの時季に合わせて6月24日に実施し、15名の方に参加いただきました。

当センターの会員でもある観光ボランティア・歴史アドバイザーの白石さん案内で、保和苑と桂岸寺、回天神社、常磐共有墓地を巡りました。

保和苑では、順路に沿って明星ヶ池、谷地を回り、急な階段もあり移動が大変なところもありましたが、咲き誇る



説明をする白石さん（中央）



見事に咲き誇ったあじさい

あじさいを楽しみました。

桂岸寺の延命地藏尊や時の鐘の鐘を突いた後は、回天神社も見学。天狗党が捕縛された緋蔵の一つ回天館や、墓地なども訪れ、時代の変遷を感じました。

参加した方からは「天気がよく、思ったより暑かった」「園内の坂が大変でしたが、いろいろ見られてよかったです」「ひさしぶりに来ましたが、あじさいがきれいで改めて感激しました」「名士のお墓があんなにあるとは思わなかった」等の感想が聞かれました。

目次

● 保和苑めぐり.....	1
● 定時総会・会員表彰・受賞者の声.....	2
● 新役員・職員紹介.....	3
● 就業先訪問.....	4
● 交通安全講習会.....	5
● 私の趣味・歴史探求.....	6
● 互助会総会・ボウリング大会・サークル紹介.....	6
編集後記.....	6



史跡めぐり参加の皆さん

令和8年度定時総会開催

令和8年度定時総会が、6月22日に内原市民センターホールで開催されました。理事長あいさつ、会員表彰紹介、議決権数報告、議長選任、議事録署名人選出の後、議事に入りました。

議題では、今年度の事業計画、収支予算、収支補正予算、及び昨年度の事業内容が報告されました。また、昨年度の決算報告及び新役員の選任に係る議案が提案され、いずれも原案どおり可決・承認されました。

今回の役員改選では、理事14名、監事3名が選任され、3月に選任された常務理事1名計18



定時総会の様子



退任された役員から挨拶

名が第24期役員となりました。その後、別室で臨時理事会が開催され、互選により理事長に小川喜実理事、副理事長に舟木むつ子理事がそれぞれ選任されました。

新役員の皆さんについては、次ページで紹介しています。



新役員が紹介されました

会 員 表 彰

定時総会において、退任した役員への表彰6名並びに今年度の永年在籍会員表彰として20年在籍会員12名及び10年在籍会員28名の紹介がありました。表彰を受けた会員には、後日、賞状と記念品が贈られました。本当におめでとうございました。今後、お体に気を付けられまして、シルバー業務に励んでください。

退任された6名の役員をご紹介いたします。これまで長期間にわたりセンターの発展にご尽力いただき、ありがとうございました。

左から 後藤、生田目、加倉井、三村、岩崎
右上 山本 (敬称略)

受賞者の喜びの声



服部敏明さん

今年度永年在籍会員20年表彰を受けられた服部敏明さん。長年植木剪定作業で活躍されてこられた服部さんに、お話を伺いました。

平成18年3月、58歳で仕事を退職しました。9月まで失業保険が受給出来るとのんびりしていましたが、7月に知人の勧めでシルバー人材の植木剪定の講習を受けました。一週間の講習を受け、平成18年10月から昨年3月まで植木剪定一筋でした。体調の関係から就業は引退し、今は安全・適正就業委員会の活動をしています。

健康維持管理は、医療事務をしていた妻に任せっきりでしたが、ずっと仕事一筋でこれだけ良かったと、心から感謝しています。今はスポーツ観戦したり、妻の実家の除草作業や、孫との時間を楽しんでいます。

小川新理事長挨拶



小川喜実理事長

このたび理事長に就任いたしました小川喜実でございます。当センターは、豊富な経験や知識をもつ高齢者に就業機会や社会奉仕活動等の場を提供し、高齢者の生きがいづくりや健康づくりを支援するとともに、地域の活性化に貢献してまいりました。私は、これまで築き上げてきた信頼と実績を引き継ぎ、微力ではございますが、当センターのさらなる発展に向けて全力を尽くしてまいります。

現在、当センターの最大の課題は、高齢者が無理なく働ける就業先を確保することです。80歳を超えても安心安全に働けるセンターとなるべく尽力してまいりたいと考えています。

会員の皆様におかれましては、今後とも、健康にご留意のうえ、安全で適正な就業に努めていただきますとともに、就業

先の確保にご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

小嶋新事務局長挨拶



小嶋いつみ常務理事兼事務局長

令和8年4月から、事務局長に就任するとともに、シルバー会員にも登録し、皆様のお仲間に加えさせていただきました。就任以来、いきいきと就業なさる会員の皆様をお見受けするたびに、シルバー人材センターの果たす役割の重要性を改めて認識しているところです。

そして、将来にわたり、魅力あるセンターとして存続していくために、地域にしっかりと根付き、さらに成長させていく必要性があると感じております。

これから、会員の皆様の活動拠点として、気軽にお立ち寄りいただける活気ある事務局づくりを目指してまいります。ご指導ご鞭撻のほど、よろし

くお願いします。

平山新事務局次長挨拶



平山康司事務局次長

4月から事務局次長として着任いたしました。シルバー人材センターの運営に携わせていただき、「自主・自立・共働・共助」の理念の下、会員の皆さまの力で成り立っていることに強い印象を受けました。

私はこれまで、水戸市の福祉業務に長年携わってきました。その経験から、シルバー人材センターは「働く場」を提供するだけではなく、高齢者福祉施策の大切な役割も担っているのではないかと考えております。

会員の皆さまの声を大切にし、一緒に考え、一緒に作っていく姿勢を忘れず、より良いセンターの運営に努めてまいります。どうぞよろしく願いいたします。

◆新役員紹介

6月に開催されました定時総会をもって、第24期役員が就任しました。



後列 澤田、勝村、中原、市毛、長山、藤原、
渡邊、永藤、菅原
前列 合田、羽成、小川、舟木、益子、初瀬
(敬称略)

第24期役員

理事長	小川 喜実	理事	菅原 修二
副理事長	舟木 むつ子	理事	永藤 茂次
常務理事	小嶋 いつみ	理事	渡邊 享
理事	澤田 茂	理事	中原 敏子
理事	羽成 修司	理事	勝村 成子
理事	藤原 亮悦	理事	石丸 美佳
理事	初瀬 恵美子	監事	市毛 和子
理事	益子 不二夫	監事	長山 寿子
理事	合田 泰子	監事	鬼澤 英一

就業先訪問

株式会社仙台銘板
水戸営業所様

株式会社仙台銘板水戸営業所

六反田にある(株)仙台銘板水戸営業所を訪問しました。「安全を突き詰める」をモットーに、工事・イベント等のサポートをしている全国に展開する会社です。

この事務所は、河和田の営業所から移って新しく開設し、9月で一年になるそうです。

シルバー会員の仕事は、レンタル品の洗浄等です。常時3人の仕事を5人のメンバーで対応し、週3回9時から16時まで勤務しています。一番遠い方は45分かけて来ているそうですが、

河和田の時から来ている人が多く、仲良く生き生きと仕事をされています。

夏場は昼食休憩の一時間のほか30分に一度の休憩をとりまします。休憩室は冷房で涼しく、熱中症対策のタブレット等が用意され、会社の配慮を感じました。会社の方からは、「皆さん一生懸命仕事をされ、見習う事があります。頑張ってもらって本当に有り難いです。」との声をいただきました。



洗浄作業する会員

交通安全講習会開催

水戸警察

署の警部補による令和8年度交通安全講習会が、6月23日と29日に



講演する水戸署員

水戸市シルバー人材センター会議室で開催され、合わせて31名の会員が参加しました。講演は主に、交通事故に係る説明とドライブレコーダ映像を使用した危険予知訓練(KYT)でした。

令和7年中に茨城県内では交通事故で亡くなった方は82名(全国ワースト10位)で、うち高齢者は50名(全国ワースト8位)でした。事故原因の多くは、前方不注意や一時不停止によるものです。わき見運転はやめましょう。また、見通しの悪い路地から道路に出る際は、停止線で一旦停車し、相手に自分の車を認識してもらったため徐行して前に進み、再度停車した後、左右の安全を確認してから発車しましょう。

イラスト
を見ながらのKYT
には慣れて
いるのです
が、動画を
見ながら危

険箇所を瞬時に見つけてボタンを押して指摘するKYTは初めての経験で、全ての危険箇所の指摘は困難でした。

また、特殊なゴーグルを装着し、酔っぱらった感覚で床に示された直線上を歩き、置かれた容器の中にボールを落とし入れる体験をしました。線からは外れ、ボールは容器の外に落ちました。飲酒運転は危険と実感しました。

なお、2回目の講演の際にはNHKの取材があり、夕方の「いば6」や夜の「茨城ニュース845」で放映されました。



酩酊を模擬した状態でボールを運ぶ会員



NHK 取材中



藤田小四郎らを輩出した
小川郷校跡碑

元治元年（1864年）3月27日に藤田小四郎らが、幕府に対する尊王攘夷を旗印に横浜の鎖港を求めて筑波山で挙兵しました。その日、府中（現在の石岡市）に、志を同じくする浪士たちが集まりました。水戸町奉行・田丸稻之衛門の到着を待つ



天狗党行軍略図
赤字は挙兵、黒字は西上

私の趣味・歴史探求
幕末の水戸藩（天狗党挙兵）

益子 不二夫

て、浪士ら一行60余人は、鈴之宮稻荷（今の金丸町）に目的成就を祈願しました。その後、筑波山中腹の大御堂で集会を開き、決意を新たにしました。途中で小川勢、潮来勢からの参加者があり、また、挙兵の報にこの日を待っていた者もいて、たちまち百数十人の同士に膨れ上がりました。

4月3日に山を下り、日光を拠点とするために、日光東照宮に向かいました。宇都宮藩では日光廟警備のため大動員令を下しました。小四郎は、宇都宮藩の重役に面会を求め、天狗党の挙兵の趣旨を訴え、協力を求めましたが、ついにその願いはかないませんでした。天狗党は、



天狗党が挙兵した筑波山大御堂



天狗党が本陣を置いた大平山神社

このため日光を拠点とすることをあきらめざるをえませんでした。その後、日光廟に10人一组で分拝を済ませ、軍議を開いて今後の方策を謀ることにになり、4月14日には栃木市の大平山に立てこもることになりました。

幕府は、天狗党が日光から大平山に移動したことを知って、水戸藩に対して速やかにこれをとら鎮めるよう厳重に警告を発していました。そこで藩は、田丸の実兄である山国兵部を水戸藩から派遣し、鎮撫を試みましたが、田丸は聞き入れませんでした。しかし、のちに兵部は天狗党に入り幹部として活動していくこととなります。こうして



筑波山神社境内に立つ
藤田小四郎像

天狗党は、大平山滞在中に多くの同志同盟者を迎えることができ、軍事力を躍進させていました。他藩からの檄文に応え、遠方から続々と加勢を受け入れ、5月末に筑波勢は400名に達しました。この大平山滞陣の50日間、今後の天狗党の動向を決める重要な時期でありました。

一方で天狗党が抱えていた問題に田中愿蔵（時雍館館長）がいました。当時軍用金調達部隊として活躍していましたが、あまりにも過激な行動（略奪や焼き討ちなど）をするため、天狗党から除名処分を受けました。その後、八溝山の麓で捕縛され、塙代官所に送られ、塙町で処刑されました（享年21歳）。

※資料については、「歴史講演」等の内容を参考にしました。

互助会総会開催

令和8年度の互助会総会が6月22日、内原市民センターで開催されました。藤沼会長からの挨拶の後、令和7年度の事業として、7月のボウリング大会、9月の芸能大会、12月のSJコンサート&大抽選会、そして2月の小江戸川越への親睦旅行の活動報告がありました。

引き続きゴルフ、手芸、ソフトボール、グラウンドゴルフサークル、さらに料理クラブのサークル活動報告がありました。

その後、令和7年度収支決算書、令和8年度事業計画案及び収支予算案、並びに互助会役員の任期満了に伴う後任役員の選任についての説明があり、採決の結果、全て、原案どおり承認されました。



挨拶する藤沼会長

互助会主催 ボウリング大会開催

今年度のボウリング大会が7月24日に大学ボウル水戸店で開催され、31名が参加しました。



プレーする会員

藤沼会長による開会の挨拶と準備体操の後、プレー開始。プロボウラー顔負けで勢いよく投げ出されたボウルが見事なピンアクションでストライクを取り、拍手喝采を受け、はにかみながら戻ってくる会員など、さまざまな光景が繰り広げられました。

そして、いよいよお楽しみの表彰式。1位から5位までの表彰のほか、5位ごとのとび賞、ブービー賞やラッキー賞もあり、発表のたびに歓声や喜びの声が上がり、とても楽しい大会でした。

シルバーソフトボールチーム 2回目の優勝成る！

4月に行われた水戸市ソフトボール協会主催の大会で、50歳以上の部門で結成以来2回目の優勝をしました。チーム数が少ない中での優勝ですが、年間を通して毎週土曜日に練習してきた結果だと思います。以前から地域の若い人達との交流を続け、練習をしています。

サークルでは、シルバー会員のメンバーを募集しています。会員の皆様のご参加をお待ちしております。

シルバーソフトボールチーム

代表 井坂文夫



市長から表彰を受ける会員

広報委員紹介

7月から「梅林」を発行する広報委員が一部代わりました。分かりやすい紙面づくりを心がけます。よろしくお願いいたします。



後列 山本・澤田・川崎・田尻
前列 中原・益子・初瀬・渡邊

◆編集後記◆

このところの異常気象で、日本では各地で線状降水帯による豪雨洪水災害が頻発。そして世界を見ると欧州では5月から激しい熱波に襲われて、記録的な猛暑に見舞われ、大規模な森林火災が発生した。そして、最高気温が40℃以上を記録した。日本でもたびたび40℃以上を記録するようになってきた。

この先どうなるのだろうか。世界では争いが起き、戦争が絶えない。戦争などやっている場合ではない！早く戦争のない平和が来るように。

(益子)